

【注意喚起】クリチバ市ポルタン地区で銃撃事件が発生

2025 年 11 月 26 日

11月24日夕方、クリチバ市ポルタン地区（Portao）ジョアン・ベッテガ通り（Rua Joao Bettega）とレプブリカ・アルゼンチナ通り（Avenida Republica Argentina）が交差する広場（コレジオ・バゴッツィ総合学園（Colegio Bagozzi）付近）で銃撃事件が発生し、13歳の女子生徒が流れ弾で左太ももを、18歳の青年が直接銃撃され脚と背中を負傷しました。両者とも命に別状はありません。警察は、サッカーサポーターのTシャツを着た人物が3、4発発砲したとの目撃証言に基づき、サポーター間の対立が発砲の引き金になった可能性を視野に捜査を進めています。

万一、発砲現場に遭遇した場合は以下のように行動し、安全の確保に努めてください。

- ・発砲現場から直ちに離脱してなるべく距離をとり、決して近寄らない。
- ・すぐ近くで事件が起きて退避が困難な場合は、両腕やカバン等で頭部を覆い、銃声のする方向に足を向けてうつぶせで伏せ、銃声が止んで退避可能と判断できるまでその場から動かない。
- ・付近の建物や堅牢な柱等の物陰に隠れる。
- ・退避する際は、極力姿勢を低くして物陰沿いに移動する。
- ・また、銃器を所持した犯人と遭遇した場合は、
- ・絶対に抵抗しない。
- ・犯人を直視しない、追わない。

等の行動を取り、生命身体の安全確保を第一としてください。

（関連報道）

https://www.portal24.com.br/2025/11/jovem-e-baleado-e-estudante-de-13-anos.html?utm_source=chatgpt.com

<https://www.bandab.com.br/seguranca/tiroteio-colegio-portao-adolescente-baleada-curitiba/>

<https://www.tribunapr.com.br/noticias/curitiba-regiao/estudante-baleada-perto-colegio-portao/>

（問い合わせ先）

在クリチバ日本国総領事館

－電話：41-3322-4919

－e-mail：setorconsular@c1.mofa.go.jp